給与支払報告書の提出についてのお願い

平素より、市民税・県民税・森林環境税の特別徴収事務に御協力いただき、厚くお礼申し上げます。

給与支払報告書（総括表）をお送りいたしますので、下記事項を**必ず御確認のうえ、給与支払報告書（個人別明細書）とこの総括表を一緒に提出してください。令和８年度の提出期限は令和８年２月２日（月）ですが、令和８年１月16日（金）までの提出に御協力ください。**

※給与の支払をする者で、所得税の源泉徴収をする義務がある者は、給与支払報告書の提出が義務となります。

記

1．熊谷市提出分は、この総括表を使用してください。
①これ以外の総括表を使用する場合でも、この総括表を同封のうえお送りください。
②報告人員欄は、**熊谷市に報告する特別徴収・普通徴収（退職者と退職者以外でそれぞれ）別に**記入し、合計人数も必ず記入してください。
③熊谷市に提出すべき給与支払報告書（個人別明細書）が無い場合は、この総括表は破棄してください。
④「給与支払者の個人番号または法人番号」の欄に印字が無い場合は給与支払者の個人番号または法人番号を記入してください。個人番号を記入する場合は、左側に１文字あけてください。

2．給与支払報告書（個人別明細書）作成の際には、次の点に注意してください。
①受給者の**１月１日現在の住所・氏名のフリガナ・生年月日・個人番号**を必ず記入してください。
②該当者は**被扶養者の氏名（年少扶養親族を含む）・個人番号、居住開始年月日**（住宅借入金等特別税額控除対象者）を記入してください。給与所得1,000万円超で同一生計配偶者がいる場合は、摘要欄に「対象者氏名（同配）」と記入してください。
③中途退職者についても**退職年月日**を記入のうえお送りください。

熊谷市総務部市民税課
電話（代表）　048（524）1111　内　線 244・554
F　A　X　048（525）7718　E-mail shiminzei@city.kumagaya.lg.jp

切り取り

熊谷市提出用（裏面も御確認ください。）

令和８年度（令和７年分）給与支払報告書（総括表）（令和８年２月２日（月）提出期限）

令和　年　月　日　提出　熊谷市長 宛		指定番号	
給与の支払期間	令和　年　月分から　月分まで		
給与支払者の個人番号又は法人番号			
フリガナ		事業種目	
給与支払者の氏名又は名称		受給者総人員	人
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称		報告人員 特別徴収対象者	人
フリガナ		普通徴収対象者（退職者）	人
同上の所在地	〒	普通徴収対象者（退職者を除く）	人
		報告人員の合計	人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名		所轄税務署名	税務署
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	課　係 氏名 (電話　)	給与の支払方法及びその期日	
関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名 (電話　)	納入書の送付	必要　・　不要

前職分・他社分の給与等を合算して年末調整をしていますか。 はい　・　いいえ	左欄にて「はい」を選択した場合には、個人別明細書摘要欄に「前職分・他社分の支払者名、給与支払金額、社会保険料、源泉徴収税額」を必ず記載してください。 ※記載が無い場合は前職分・他社分が含まれていないと判断します。

※上記の印字されている箇所に変更・修正がありましたら、朱書きで訂正してください。

普通徴収対象者がいる場合について

報告人員の中に普通徴収対象者がいる場合は、**必ず裏面の普通徴収切替理由書（兼仕切書）の提出が必要となります。**

特別徴収義務者指定番号・特別徴収義務者名・人数を記入のうえ、切り取って仕切書として使用してください。

また、個人別明細書の摘要欄に該当する符号（普Ａ、普Ｂなど）を記入してください。

普通徴収切替理由書（兼仕切書）の提出がない場合や普通徴収切替理由書（兼仕切書）の符号毎・合計に人数の記載がない場合、または個人別明細書の摘要欄に符号の記載がない場合は、原則どおり特別徴収として扱います。

熊谷市処理欄※この欄には何も記入しないでください。	番号確認	身元確認	郵送 本庁 妻沼 大里 江南
	マイ裏 通知 住民票 等	本人 代理人 代理権	

給与支払報告書と普通徴収切替理由書の作成について

給与支払報告書等を御提出の際は、下記の記入例を参考に報告人数を御記入ください。

≪記入例≫ 受給者総人員（他市区町村の受給者も含む。）：10人
内、熊谷市への報告人員：特別徴収　3人、普通徴収　2人（理由C、Fに該当）

給与支払報告書（総括表）

※一部抜粋

受給者総人員		10 人
報告人員	特別徴収対象者	3 人
	普通徴収対象者（退職者）	1 人
	普通徴収対象者（退職者を除く）	1 人
	報告人員の合計	5 人

普通徴収対象者の人数は、普通徴収切替理由書の合計人数と一致させてください。

普通徴収切替理由書（兼仕切書）

※一部抜粋

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が２人以下（下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数）	人
普B	他の事業所で特別徴収（乙欄該当者）	人
普C	給与が少なく税額が引けない（【例】年間の給与支払額が96万5千円以下）	1 人
普D	給与の支払が不定期（給与の支払が毎月でない）	人
普E	事業専従者（個人事業主のみ対象）	人
普F	退職者又は退職予定者（５月末日まで）及び休職者（休職者は、４月１日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。）	1 人
合計（普A～普Fの合計人数）		2 人

右側の普通徴収切替理由書に普通徴収対象者の人数を記入し、切り取って仕切書として使用してください。

切り取り用

給与支払報告書の提出方法

※右図を参考にしてください。

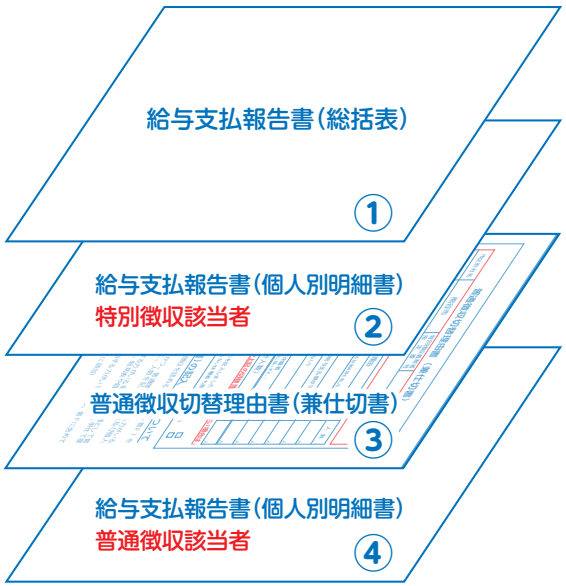
1　**特別徴収の方のみの場合**
①、②の順に上から並べて提出してください。

2　**普通徴収の方のみの場合**
①、③、④の順に上から並べて提出してください。

3　**特別徴収・普通徴収の両方の方がいる場合**
①、②、③、④の順に上から並べて提出してください。

※提出の際、ホチキスは使用しないでください。

※総括表は必ず熊谷市から送付した総括表を使用してください。他の総括表を使用する場合でも、提出の際は熊谷市から送付した総括表を添付してください。



※給与支払報告書（個人別明細書）は、Ａ５サイズで１人１枚提出してください。副本は不要です。

※給与支払報告書（個人別明細書）の様式は税務署や各市区町村に用意してあります。

熊谷市提出用

普通徴収切替理由書（兼仕切書）

市区町村名	熊谷市	特別徴収義務者指定番号	必須
特別徴収義務者名	必須		

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が２人以下（下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数）	人
普B	他の事業所で特別徴収（乙欄該当者）	人
普C	給与が少なく税額が引けない（【例】年間の給与支払額が106万5千円以下）	人
普D	給与の支払が不定期（給与の支払が毎月でない）	人
普E	事業専従者（個人事業主のみ対象）	人
普F	退職者又は退職予定者（５月末日まで）及び休職者（休職者は、４月１日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。）	人
合計（普A～普Fの合計人数）		人

この普通徴収切替理由書の提出がない場合や上記の切替理由に該当しない場合は、原則特別徴収対象者となります。

次の項目をチェック☑して、最終確認をお願いします。

- 特別徴収義務者指定番号・特別徴収義務者名は記入しましたか？ ☐
- 個人別明細書の摘要欄に該当する符号（普Ａ、普Ｂなど）を記入しましたか？ ☐
- 退職者と併せて、令和８年４月１日現在で給与の支払のない休職者も普Ｆにしましたか？ ☐

普通徴収切替理由書（兼仕切書）の記入・提出について

- この普通徴収切替理由書は、当面、普通徴収を認める基準（普Ａ～普Ｆ）を示すものです。
- 当面、普通徴収を認める基準に該当し、かつ、普通徴収を希望する方がいる場合は、該当する理由の右側「人数」欄に、人数を記入し、総括表及び個人別明細書と併せて提出してください。
- 特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がいる場合は、仕切書として普通徴収の方の個人別明細書の上に挿入し、総括表や個人別明細書と併せて提出してください。
- 普Ａ～普Ｅのいずれか、かつ、普Ｆに該当する方がいる場合は、普Ｆに含めてください。
(例：給与の支払が不定期かつ退職者→普Ｆに該当)